

真夜中の飛行により 200万人以上が被害

22:00以降の飛行等は日米合同委員会の合意により原則禁止されています。それにもかかわらず、本年6月末の空母出港後、二日以上にもわたって深夜の飛行が続き、真夜中に何万人もの市民が被害を受けました。

深夜の飛行は睡眠を妨げるなど、市民の日常生活を脅かします。

平成 25 年 6 月 29 日 (土) ・ 30 日 (日) の夜間～深夜における空母艦載機の飛行状況

※南向き離陸時の騒音データは滑走路南約 500m の、北から着陸時の騒音データは滑走路北約 1km の騒音測定地点における最大騒音レベルの値

時刻	6/29(土)	6/30(日)
19:00	19:20～21:50	20:24～20:29
	1 2 機 南向き離陸	3 機 南向き離陸
22:00	102.1dB～108.3dB	105.1dB～107.0dB
22:00	(2 機離陸、 1 機着陸)	(3 機離陸)
	22:03 南向き離陸 105.4dB	22:25 南向き離陸 106.2dB
00:00	22:22 " 103.5dB	22:30 " 107.3dB
	23:06 北から着陸 98.0dB	22:52 " 105.1dB
00:00	(6 機着陸)	(8 機離陸)
	00:12 北から着陸 96.1dB	00:13 南向き離陸 107.1dB
	01:33 " 101.8dB	00:13 " 107.6dB
	01:37 " 106.5dB	00:13 " 105.1dB
	02:12 " 100.7dB	00:20 " (2 機) 107.0dB
	02:16 " 104.6dB	00:22 " (2 機) 106.5dB
	02:25 " 102.1dB	00:27 " 105.0dB

厚木基地周辺には 100万世帯、200万人以上 の住民が暮しています。

市民から寄せられた深夜の飛行に対する「国への航空機騒音苦情・意見」から

(すべての意見・苦情と全文は毎月防衛省に送付)

- こんな時間に戦闘機の轟音なんて**非常識!**
- 今日だけは**我慢の限界**。
- 夜中の2時過ぎに飛行するのは**正気の沙汰とは思えません!**
- あまりにも**人道的ではない!**
- 基地がある以上飛ぶなど言っているのではない。

せめて飛ぶ時間帯くらいは考えてもらいたい。

- 1歳の子供が起きてしまい、寝付かなくて次の日の生活に支障が出る。

住民の健康状態をどのようにお考えですか?

- 家には高齢の両親もおり、心臓も患っております。
- エアコンをつけての生活なら電気代も助成してほしいくらいです。
- うるさくて眠れません。朝も早い時間仕事に支障をきたします。

このように深夜の飛行は市民生活に大きな影響を及ぼします。